

合唱の感動覚めやらぬうちに、さらなる感動が！

9月2日（土）心配された雨もなく、絶好の運動会日和となり、阿賀町教育長 清野一男様をはじめとする多くのご来賓をお迎えし、また、多くの保護者・地域の皆様からご来場賜り、無事に「三川小中学校合同運動会」を終えることができました。結果は以下の通りです。

【競技の部】 青 連 合 【応援の部】 青 連 合

【パネル】 赤 連 合 【総 合】 赤 連 合

慌ただしく始まった2学期ですが、落ち着く間もなく実施された運動会でした。準備期間が少ないのではという声も聞こえましたが、



《赤連合：風林火山》



《青連合：疾風怒濤》

始まってみれば、そんな心配も吹き飛んでしまいました。「動き出しそうなパネル」が設置され、それを背に「白熱した競技」「声を振り絞っての応援」と素晴らしい内容が繰り広げられました。



《大縄跳び》



《台風目：復》



《タイヤ引き》



《台風目：往》



《選抜リレー》

特に、当校は『小中学校合同』という他には見ることのできない特色があります。小学生・中学生合同の「連合編成」「開式パフォーマンス」をはじめとして、小学生の競技には中学生が、中学生の競技には小学生が役員になる役割分担、また、小学生の競技では同連合の中学生が、中学生の競技では小学生が声をからして応援をする姿が見られるなど『小中学校合同』の特色が随所にうかがえた、本当に素晴らしい運動会でした。子どもたちの「底知れぬ力」には本当に脱帽です。



《小中合同パフォーマンス》



《中学校応援》

子どもたちだけではありません。この素晴らしい運動会の成功の影には保護者の皆様の「力」があります。PTA種目に参加していただただけではなく、まるで、

自分が競技しているかのように、子どもたちの競技にはまり込んだ応援など、本当に脱帽です。



《中学校表彰式》



《戦い終わってノーサイド》

この小・中学校を中心とした児童・生徒、保護者や地域の皆様が一体となった運動会がいつまでも続き、更に発展する事を願って止みません。

ありがとうございました！

子どもたちの姿に感激して、恥ずかしながら、5回ぐらいウルウルしてしまいました。（校長）



文の丘

阿賀町立三川中学校
学校だより 第4・5・6号
平成29年 9月15日発行



2学期を笑顔で迎えられたことが最高の喜びです！

2学期の始業式は8月28日（月）の予定でした。しかし、

- (1) 県と町から、8月27日（日）に開催される「新潟県主催：羽越水害復興50周年記念シンポジウム」というイベントの最後（15：30頃）に、『組曲 阿賀野川』を演奏してほしいとの依頼があり、披露することになった。
- (2) 年度初めから、PTA行事として小中合同「運動会前の校舎周辺・グラウンドの草取り」が予定（7：30～）されている。

ということで、生徒たちは、7：30に学校に集まり「草取り」を終え、一旦帰宅、そして、午後から再度登校しなければならないという状況になってしまいました。

であれば、行ったり来たりしなければならない生徒たちの負担を解消するために、1日早いけれどもその日を2学期の始業日にしようということで、8月27日（日）を始業日としました。そんな1日を、時間を追って振り返ってみます。

◎ 7：50～8：30・・・PTA行事「草取り」

三川中学校の生徒たちは、よほどのことがない限り、全員が参加します。（今日は参加しなくてもいいのですが…）また、保護者の皆様も軽トラックや刈り払い機を持参し、多くの方々が参加していただきました。大変感謝しております！



《日曜日の早朝からありがとうございます！》



《校地周辺も、グラウンドも、みんな一緒に！》



この日は、競技大会のため欠席した生徒1名を除いて、全員が元気に登校しました。作業前を見た子どもたちの表情は明るく、元気そうでした。大きな事故やケガの報告もなく、無事に夏休みを過ごせたと受け止めました。安心と喜びで胸がいっぱいです！（校長）

◎ 8：50～12：30・・・朝学活～清掃～合唱練習～運動会打合せ～昼食～昼休み

- 学活・清掃・・・久しぶりに会う人もいました。40日間の校舎内の埃を掃除しました。
- 合唱リハーサル・・・今日の演奏のために、少し早いリハーサルをしました。
- 運動会打合せ・・・運動会が9月2日（土）に控えています。こちらもピッチを上げて！
- 昼食・・・阿賀町から演奏のお礼として全員にお弁当とお茶をいただきました！
- 昼休み・・・久しぶりに会った友達との話に花が咲きました！

◎12:30~13:25・・・新任式～表彰～始業式

【新任式】

アイリス・チャングさんの帰国にともない、新しいALTとしてガブリエラ・クエバスさんが着任しました。日本語のレベルはポチポチですが、一生懸命がんばりますのでよろしくお願いします。母国は、アメリカ合衆国です。



【賞状伝達・表彰】

【下越地区総合体育大会】 7/4・5

◎卓球（会場：阿賀野市水原総合体育館）

団体戦：男子予選リーグ敗退

男子個人戦 神田 遼太(3年)、加藤 いぶき(3年)、宮澤 勝(3年)、佐久間 凱(3年)

女子個人戦 榎木 想(3年)、石井 のどか(3年)、酒井 湖(3年)

◎剣道（会場：五泉市総合会館） 女子個人戦：平 河 千 佳(1年)



【わたしの主張五泉・阿賀大会】 8/21

会場：五泉市立図書館ホール

奨励賞 「部活でまなんだこと」

武藤 礼 奈 (3年)



《武藤礼奈さん》



《アベキヨカンパニーメンバー》

【学習オリンピック】 8/23

会場：阿賀町学習指導センター

優勝 「アベキヨカンパニー」… 阿部 恭吾・神田 遼太・宮澤 勝 (3年)

【始業式】

「校歌斉唱」の後、4人の代表生徒が「2学期に向けての決意」を発表しました。



《1年：川谷 基季子さん》



《2年：小日山 天音さん》



《3年：齋藤 梓隆くん》



《生徒会：加藤 いぶきくん》

いずれの発表も、学年に応じた素晴らしい決意と発表態度でした。三川中学校の生徒は、気持ちを場面に応じて「切り替えられる力」がある！と感心しました。是非決意の実行を！

「始業に当たっての校長講話」…要約

2学期開始にあたり、全員がこの場に揃っていることに喜びを感じています。皆さんの表情からは充実した夏休みを過ごせたであろうことが伺い知れます。2学期は、確実に成長している皆さんがさらに成長するために、是非「自分」を理解してください。人との比較ではなく「自分は◇◇だから〇〇なのだ。」と言える「自分」を、です。人は「自分」を理解しているようで、なかなか理解していないものです。先生や友達に聞いてもいいでしょう。本当の自分を見つけ、理解することで、きっと、新たなる「自分」への出発になるはずです。

◎13:25~16:00・・・学校出発～演奏披露～会場出発・帰宅

【羽越水害復興50周年記念シンポジウム演奏】・・・会場：新発田市生涯学習センター

約1時間バスに揺られ発表会場に到着しました。発表まで時間があるため、用意された控室で各々がリラックスしていました。いよいよ発表の時間です。演奏会場までの移動中は若干緊張気味かと思いましたが、会場に入場してくる表情は、全員が自信に満ちあふれていました。



《若干緊張気味でした》



《表情は自信に満ちあふれていました》

いよいよ発表です。（今回は時間の都合で演奏は2番、5番だけです。）生徒たちは指揮者の神田先生の動きに素早く反応します。そして、榎木 想さん（3年）の伴奏で、2番が始まると……。会場の観客は息をのみ、ステージ上の生徒たちを食い入るように見つめ、歌声に聞き入っています。伴奏者が 中 原 愛さん（2年）に代わり、5番が始まりました。生徒たちから視線を外す観客は誰もいません。大きく、そして美しい歌声が会場に響き渡ります。



《自信をもって、堂々とした態度で演奏を披露する生徒たち》

そして、神田先生の指揮する手が握られた瞬間、会場は割れんばかりの拍手に包まれました。生徒たちの表情は、歌いきった、やり切ったという充実感で輝いています。イベントの最後に相応しい演奏になったとともに、三川中学校の素晴らしさを披露した瞬間でした。

「学期の始まりは、落ち着いた雰囲気の中で厳かに」という印象を覆す、慌ただしく、そして内容の濃い1日になってしまいました。しかし、三川中学校の生徒たちは、全てを落ち度なくやり遂げました。本当に、感心するばかりの素晴らしい生徒たちです！

『合唱組曲 阿賀野川』は、三川地区の宝物です！

阿賀野川混声合唱団代表の榎木ゆり子様から「演奏会」のご案内をいただき、8月6日（日）に、津川文化福祉会館で全曲を鑑賞させていただきました。演奏の途中から歌を聴いているのではなく、映画を見ているかのような初めての感覚に陥りました。きっと、歌詞・曲・歌い手が一つになり、この曲の持つ「何か」が、鑑賞者の心を動かしたのだと思います。私には「何か」は分かりません。しかし、この曲が素晴らしく、不思議な力をもつ「宝物」であることは事実です。（校長）

